

# 国民民主

## KOKUMIN MINSHU PRESS

国民民主党 国民民主プレス 編集部

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-3Nagatacho GRID 4F  
TEL : 03-3593-6229 MAIL : info@new-kokumin.jp H P : new-kokumin.jp

こくみんみんしゅ  
**Press**

### 号外

2026年SPRING

【連絡先】国民民主党茨城県第5区総支部(浅野さとし事務所)

国会事務所

〒100-8981  
東京都千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館406号室  
TEL : 03-3508-7231  
FAX : 03-3508-3231

日立事務所

〒317-0071  
茨城県日立市鹿島町1-11-13  
TEL : 0294-21-5522  
FAX : 0294-21-3014

公式サイト

<https://asanosatoshi.com/>



高萩市長  
**大部勝規**

高萩市

衆議院議員  
**浅野さとし**

## 「地域力が笑顔を育むまち高萩」 の実現に向け県北地域とともに 歩む市政運営を進める



2026年特別企画として、本年も大部勝規 高萩市長との特別対談を実施させていただきました。対談では、物価高対策、高萩市の将来、高萩市が果たすべき役割等について取り組んだ2025年を振り返り、今後のまちづくりの展望についての思いを語っていただきました。



大部市長の政策や活動等はこちらより確認できます

## 2025年度の振り返り

「働く場があるから人が戻る、  
人が戻るからまちが活性化する」  
好循環の確立に全力で取り組む

**浅野衆議院議員（以下、浅野）** 2025年度は、大部市長が3期目に再選され、市政の継続と発展を託された節目の年となりました。選挙戦を通じて、市民の皆様からどのような声を受け止め、それをどう市政に反映させていこうと決意を新たにされたのでしょうか。またこの一年は、「空家等対策計画」の推進や、「さくら宇宙公園」などの地域資源の活用など、高萩の持続可能性を高めるための土台作りも進んだように思います。選挙という大きな山場を越え、次なる一步を歩み出した2025年度を振り返った感想をお聞かせください。

**大部高萩市長（以下、大部）** 2025年度は、3期目の市政を担わせていただく節目の年となり、市民の皆様から市政の継続と発展を託された責任の重さを改めて実感した一年でありました。選挙戦を通じて多くの市民の皆様からお話を伺う中で、人口減少や少子高齢化への不安、地域経済の先行きへの懸念、医療・福祉や生活環境の維持に対する切実な声を数多くいただき、安心して暮らし続けることができるまちづくりを進めていく決意を新たにいたしました。

2025年度を振り返りますと、円安の進行や資材費・光熱水費の高騰、米価の上昇など厳しい社会情勢の中にもありましたが、だからこそ将来を見据えた持続可能なまちづくりに向けた基盤づくりを着実に進めた一年であったと感じております。とりわけ「空家等対策計画」の推進や「さくら宇宙公園」をはじめとする地域資源の活用など、高萩の魅力と可能性を生かしながら次世代につながる取組を進めてまいりました。

今後もこれまでの成果をさらに発展させ、急速な人口減少を緩やかに抑制するため、企業との連携による雇用の確保やUターンの促進施策など人口対策を着実に進め、「働く場があるから人が戻る、人が戻るからまちが活性化する」という好循環の確立に全力で取り組んでまいります。

## 当面の物価高対策と県内経済の成長において

自然環境や歴史・文化資源を活かし  
地域内でお金が循環する  
仕組みづくりを推進

**浅野** 高萩市においては、エネルギー価格の上昇が農林業や



2025年を振り返り思いを語る

観光業の収支に大きな影響を与えています。厳しい経営環境にある事業者への事業継続支援や、物価高の中での市民の生活防衛策をどう実現していきますか。加えて、高萩の強みである「豊かな自然環境」や「歴史的資源」を活かした体験型観光・健康づくり産業の発展など、交流人口を増やすことで地域にお金が回る仕組み作りが求められています。限られた財源の中ではありますが「高萩らしい経済の活性化」にむけて、2026年度はどのような政策を思い描いているかお聞かせください。

**大部** 全国的な物価高騰やエネルギー価格の上昇は、本市の農林業や観光業をはじめとする地域産業に大きな影響を及ぼしており、事業者の経営環境は依然として厳しい状況にあります。このため、国や県の支援策と連携しながら、事業継続に向けた支援や負担軽減を進めるとともに、市民生活を守るための生活支援についても状況の的確に見極め、必要な対策を講じてまいります。

また、本市の強みである豊かな自然環境や歴史・文化資源を活かし、体験型観光や健康づくりをテーマとした取組を進めることで交流人口の拡大を図り、地域内でお金が循環する仕組みづくりを推進してまいります。花貫溪谷や海岸部などの地域資源を活用し、スポーツ・健康・アウトドアを組み合わせた新たな魅力づくりを通じて、観光振興と地域産業の活性化につなげてまいります。

令和8年度は第6次高萩市総合計画後期基本計画のスタートの年となります。限られた財源の中ではありますが、地域経済の活性化と市民生活の安定を重要な柱に据え、重点的かつ効果的な施策を展開してまいります。



第51回衆議院  
総選挙中、  
大部市長の  
応援演説



### 広域的視点から見た茨城県の役割

## 『安らぎ』と『持続可能な豊かさ』 こそ価値

**浅野** 高萩市は、豊かな山海や歴史的な遺産、そして「さくら宇宙公園」に象徴される独自の観光資源を持つ、非常にポテンシャルの高い自治体です。都市化が進む茨城県内において、高萩市が提供する「自然との共生」や「安らぎ」は、世代を問わず、今後ますます価値が高まっていくと感じています。茨城県全体、あるいは県北という枠組みの中で、高萩市はどのような役割を担い、個性を発揮していくべきだとお考えでしょうか。大部市長が考える「高萩市が茨城の中で輝き続けるための最大の武器」を教えてください。

**大部** 高萩市は、万葉集に詠まれた「手綱の浜」に象徴される歴史を有し、多珂の国の中心として発展してきました。近代には石炭産業で栄え、現在は工業団地への企業進出などにより産業都市としての側面も持ち合わせています。一方で、豊かな山海の自然や歴史文化を大切に守りながら、生活基盤の整備を進め、自然と都市機能が調和したまちづくりを進めてまいりました。

県北地域においては、人口減少や少子高齢化が進む中、それぞれの市が個性を生かしながら連携し、地域全

体としての魅力と持続力を高めていくことが重要であると考えています。その中で本市は、豊かな自然環境と落ち着いた生活空間を生かし、観光・交流・定住の受け皿としての役割を担うとともに、県北地域全体の価値を高める一翼を担っていくべきであると考えています。

私が考える、高萩市が茨城の中で輝き続けるための最大の武器は、自然のもたらす「安らぎ」と、日常生活の利便性を兼ね備えた「持続可能な豊かさ」を両立できる点にあります。この強みを生かし、県北地域の各自治体と連携しながら、それぞれの役割を補完し合い、広域の中で独自の存在感を発揮できるまちづくりを進めてまいります。

### 国民民主党・浅野議員に期待すること

地方が元気になるための  
具体的な政策の実現に  
これまで以上にご尽力いただきたい

**浅野** 今年の2月に施行された第51回衆議院総選挙を終えて、私自身は4期目とさせていただきました。選挙の際には応援をいただき誠にありがとうございました！一方で、永田町の景色は一変しました。衆議院では自民党単独で3分の2を超える316議席を有するまでに大きくなり、多くの野党が議席数を減らす中、国民民主党は現有勢力を堅持したことで、国会での役割が一層大きくなっています。これからの国民民主党に期待することそして、私に対するご意見があれば是非お聞かせください。

**大部** 改めて、浅野代議士の4期目のご当選、誠にありがとうございます。

国民民主党がこれまで取り組まれてきた「103万円の壁の見直し」や「ガソリン暫定税率の廃止」などの政策は、現在の物価高騰や生活負担の増大という状況の中で、国民生活を支える重要な提案であり、大きく寄与されているものと感じております。こうした現実的で実行力のある政策を掲げておられることに、心から敬意を表するところです。

今後においても、「もっと手取りを増やす」といった生活者目線の政策を着実に前へ進め、地方に暮らす人々が将来に希望を持てる社会の実現に向けて、積極的に取り組まれることを期待しております。

また、浅野代議士におかれましては、茨城県北地域が人口減少や産業振興など多くの課題を抱えている現状を踏まえ、現場の声を丁寧に聞き取り、中央へしっかりと届けていただくとともに、地方が元気になるための具体的な政策の実現に、これまで以上にご尽力いただきたいと考えております。

## 2026年度に向けて

県北地域との連携を一層強化し  
広域的な視点から地域全体の  
活力を高める取組を進める

**浅野** 2026年度の抱負や個人的な目標があれば教えてください。

**大部** これまで、市民の皆様とともに高萩市の暮らしの向上を目指し、医療・福祉の充実、文化のまちづくり、そして経済・産業基盤の強化に取り組んでまいりました。人口減少が進む中において、2026年度は第6次高萩市総合計画の折り返しとなる後期基本計画に基づき、本市の将来に向けた方向性をより明確にし、持続可能なまちづくりを具体的に前へ進めていく極めて重要な一年であると認識しております。

今後は、「医療・福祉・子育て支援の充実」「地域経済と産業の強化」「生活環境の向上」「社会基盤の整備」を着実に推進するとともに、県北地域との連携を一層強化し、広域的な視点から地域全体の活力を高める取組を進めてまいります。単独の自治体だけでは解決が難しい課題も増える中、近隣自治体と力を合わせ、持続可



能な地域づくりを進めていくことがこれまで以上に重要であると考えております。

また個人的には、これまで以上に市民の声に真摯に耳を傾け、市民目線を忘れることなく、一つひとつの課題に真正面から向き合い、結果によって信頼に込めていく一年にしたいと考えております。「地域力が笑顔を育むまち高萩」の実現に向け、時代の変化に柔軟に対応しながら、県北地域とともに歩む市政運営を着実に進めてまいります。

引き続き、浅野代議士におかれましては、国政の立場から県北地域、そして高萩市へのご支援とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

## 浅野さとし プロフィール

略歴	1982年9月	生まれ
	2005年3月	青山学院大学工学部卒
	2007年3月	青山学院大学大学院理工学研究科修了
	2007年4月	株式会社日立製作所 日立研究所入社
	2013年8月	日立製作所労働組合研究所支部執行委員
	2015年9月	大島章宏衆議院議員秘書
	2017年10月	衆議院議員初当選(第48回衆議院選挙)
	2021年10月	衆議院議員2期目当選(第49回衆議院選挙)
	2024年10月	衆議院議員3期目当選(第50回衆議院選挙)
	2026年2月	衆議院議員4期目当選(第51回衆議院選挙)



### 日立事務所

〒317-0071 茨城県日立市鹿島町1-11-13  
友愛ビル1階  
TEL 0294-21-5522  
FAX 0294-21-3014  
Mail:contact@asanosatoshi.com

ご意見  
ご要望

### 国会事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館406号室  
TEL 03-3508-7231  
FAX 03-3508-3231  
MAIL:contact@asanosatoshi.com

